

入会および投稿規定

1. 入会を希望する場合は住所、氏名、勤務先を記載し、入会金 1,000 円と年会費 8,000 円を添えて必ず郵便振替にて申し込んで下さい。
2. 本誌への投稿は原則として会員に限り（共著者を含む）ます。原稿は他誌に未発表のものに限ります。
3. 掲載された論文の著作権は耳鼻咽喉科展望会に属します。
4. 掲載費用は以下ようになります。
 - a) 「綜説」「研究」「臨床」「手技工夫」「境界領域」「解説」は 75,000 円（約 5 頁）までを耳鼻咽喉科展望会が負担致します。
 - b) 「診療の工夫」「IT 関係」「わだい」「サロン」「紹介」は 35,000 円（約 2 頁）までを耳鼻咽喉科展望会が負担いたします。

なお、図版、表組、トレースその他特殊印刷等に要した実費は著者負担となります。
5. 急載論文は急載料を含む全額を著者負担とします。
6. a) 原稿は 3 部（うち 2 部はコピーでもよいが写真については 3 部ともオリジナルであること）提出して下さい。

ワープロをご使用の方はフロッピーディスク（3.5 インチ、MS-DOS フォーマット、テキストファイル）、または CD-R（ISO9660 Windows 版のみ対応）を同封して下さい。なお、ディスクは返却致しません。

ワードプロセッサを使用する場合は用紙を A4 の大きさとし 1 行は横 40 字、縦 20 字として 1 頁 800 字として下さい。

 - b) 原稿は横書き、新かなづかいで明瞭に書いて下さい（鉛筆書は不可）。
 - c) 投稿者（共著者）には必ずふりがなをつけ、所属を明記して下さい。
 - d) 論文題名には 15 字前後の略題をつけて下さい。

論文要旨（和文）を表題のあとに載せます。200 字以上 500 字以内にまとめて著者名のあとに添付して下さい。論文要旨のあとに日本語のキーワードを 3~5 語明記して下さい。
 - e) 外国人名および物件名はタイプ、活字体または片かなで書いて下さい。

その他すべての欧文はタイプすることを原則とします。

なお、外国人名、和訳しにくい用語のほかは和文を原則とします。
 - f) 図版（写真）はモノクロームを原則とし、そのまま製版できるよう明確に記載して本文中に挿入箇所を記入し、図○、表○として一連番号をつけて本文と別に添付して下さい。また、おおよその縮小率を明記して下さい。
 - g) 参考文献は主要なものみにし、本文中においては該当個所の右肩に順次に番号をつけ、参考文献の欄にはその番号を引用順に列挙して下さい。記入の仕方は次のとおりです。

著者氏名：題名、掲載誌名（略名）巻：通巻頁、発行年（西暦）。

（例）佐倉桃子：外傷性鼓膜穿孔。耳展 32：389-394, 1990.

Watt WE：Stapes Surgery. Laryngoscope 70：666-669, 1960.

単行本などの場合は次のように記載する。

著者氏名：題名、書籍名、編集者名：発行者名、発行年（西暦）、頁。

（例）常磐兼成：外耳道腫瘍。耳鼻咽喉科・頭頸部外科 MOOK NO.15 外耳道の疾患、平成太郎編：金原出版、東京、1990、133-140.

Negus VE：Modifications for respiration. In：The comparative anatomy and physiology of the larynx, Hafner, NY, 1692, 30-45.

なお共著者多数の場合、著者の人数は 5 名まで記し、それ以上の場合は欧文では et al, 邦文では

他を用いて下さい。

7. a) 掲載論文の一部(例:動画, カラー・静止画等)を付録としてCD-ROM版で添付することができます。付録の部分には通巻頁はつきません。
b) 補冊をCD-ROM版で出版することができます。補冊のCD-ROM版には通巻頁が付きません。
c) CD-ROM版の作製および作製費用等に関しては全額著者負担となります。
d) 投稿に際し, 付録CD-ROM版の添付を希望される場合は, 6. a)同様に3部提出して下さい。
e) 詳細につきましては編集部までお問い合わせ下さい。
8. 「綜説」「研究」「臨床」「インストルメント」「手技工夫」の原稿には必ず200~250語程度の英文抄録(ダブルスペース)を添付し, 3~5語のkey words(日本語と同一にして下さい)を付記して下さい。編集委員会が定める校閲者の校閲を受けることになります。
9. 別冊は30部まで無料(急載論文, インストルメントおよび薬剤関係論文を除く)ですが, それを超える部数を希望する場合は, 希望する総部数を50部単位で表紙に朱記して下さい。無料分以外の別冊は著者負担となります。
10. 学術論文の校正は著者校正を原則としますが, 雑誌統一の都合上, 述語などを多少修正することがあります。各号の表紙に入れる題名は読者への便宜と紙面の都合上, 編集部にて簡略化させていただくことがありますので御了承下さい。
11. 投稿原稿の採否および掲載欄は編集部に一任して下さい。論文の急載の希望があれば原稿の表紙に朱記して下さい。
12. インストルメントおよび薬剤関係論文は, 原則として全額著者負担とします。
13. 原稿および校正の送付は下記宛に必ず郵送記録が残るもので送付して下さい。なお発行後の原稿は原則として返却しません。

〒105-8461 東京都港区西新橋3丁目25番8号
東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科学教室内
「耳鼻咽喉科展望会」宛
電話 03-3433-1111 内線 3608
ホームページアドレス <http://www.jibitenbou.gr.jp>
振替 00190-0-58586